

# 箱根駅伝

## 選手の後押し 沿道で

「ご声援ありがとうございました」



レース後、選手たちと記念撮影

「がんばれ！」  
正月の箱根路は、緑の「専修大学」のほりが踊り、選手の力走に大きな声援が飛んだ。  
第90回東京箱根間往復大学駅伝競走(1月2、3両日)が展開された沿道には朝早くから学生、教職員、育友や校友の皆さんが集まった。指導教員とゼミ生が一緒になって応援する姿や、遠方から駆け付けた校友やご父母・保護者の方々の姿もたくさん見られた。  
宮坂俊輔主将(4年次)、主務の櫻井大基さん(3年次)が学ぶ新井勝紘ゼミ(文学部歴史学科)では、新井教授をはじめゼミ生4人が2区・権太坂で小旗を振って声援を送った。  
五十嵐祐太さん(平25文)、大橋秀星さん(平25文)、宮坂さんと歴代の陸上競技部キャプテンが所属した同ゼミは「沿道からの応援は、選手の後押しになるはず」(新井教授)と、毎年、応援に繰り出している。  
3年ぶり出場の専大力走に花を添えた各地の応援風景をお届けする11面に関連記事。



2区権太坂での新井ゼミ生  
新井勝紘教授撮影



2区権太坂(狩場町で)



1区大手町。全学応援団とチアリーダー部がエール



3区茅ヶ崎



3区藤沢小前。校友会相模原・町田両支部のみなさん=渋谷隆宏相模原支部長(昭33商経)提供



4区二宮



8区辻堂



応援に感謝する会。選手たちの健闘を拍手でたたえる



10区大手町。矢野建一学長、坂本武憲副学長も応援に駆け付けた



9区権太坂(狩場町で)



**併属高 模擬裁判で“対決”** 検察官 松戸高  
専修大学の併属高校の1弁護人に扮して事件の審判が裁判官、検察官、一理を体験する「公開模擬裁判」(工は両校で分担。東京弁護士会法教育センター作成)。  
15人の演者の中には2年連続参加の3年生や法学部曹にあげられる1年生もおり、ほとんどが法学部志望。はじめは硬さがみられたが、審理が進むにつれ「異議あり。誘導尋問では」など台本にはなっていない。介添えの弁護士の指導を受けながら立証活動、論告・求刑、判決の協議・言い渡など約1時間50分に行なわれていた。  
傍聴人役を含めた両校の生徒84人は閉廷後、弁護士との座談会に出席。「頭をフル回転させないと追いつかなかった」(検察官役の松戸高校1年・三浦萌香さん)、「公正に判断することの難しさがあった」(裁判官役の併属高校3年・森川奈月さん)と緊張の一日を充実した表情で振り返っていた。



## 専大玉名高吹奏楽部

第41回マーチングバンド・カラーガード全国大会が12月15日、さいたま市「さいたまスーパリアーナ」で開催され、高等学校の部・マーチングバンド部門(小編成)で専修大学玉名高校(熊本県玉名市・松野孝則校長)吹奏楽部VENTURESが金賞に輝いた。専修大学玉名高は、優雅な演奏と演技で他校を圧倒した。全国大会出場は12年連続、そのうち金賞は8回受賞している。  
また、専修大学北上高校(岩手県北上市・高橋等校長)吹奏楽部もマーチングバンド部門(大編成)で銅賞を受賞した。

# 金賞

北上高も銅賞

# 全国大会